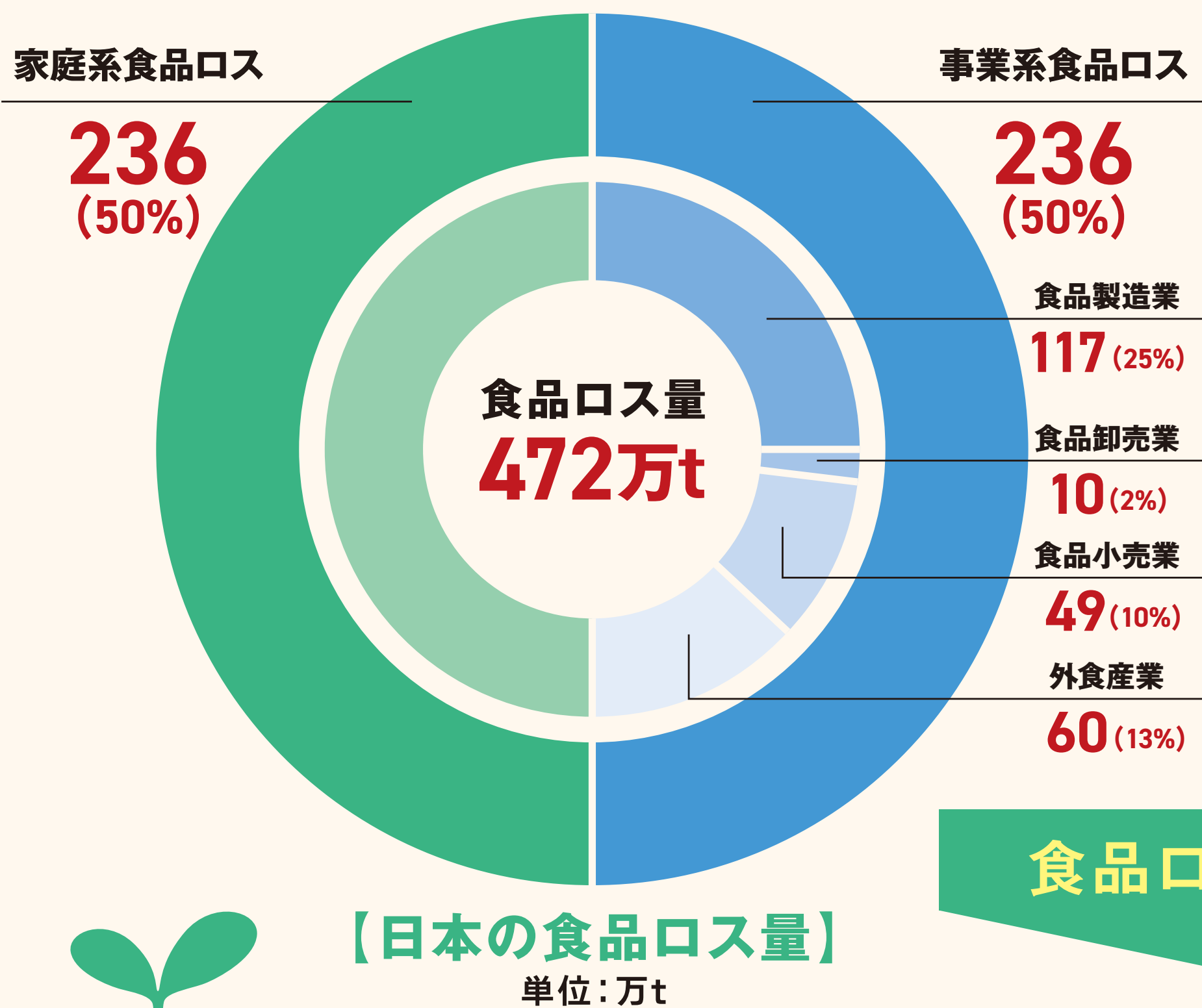


盛岡市は、市内の事業者、市民団体と ごみ減量に関する協定を締結し食品ロスの削減に 取り組んでいます！



「食品ロス」とは・・・

本来食べられるのに捨てられてしまう食品のことです。日本の食品ロス量は472万トン※で、国民1人あたりに換算すると、毎日おにぎり約1個分(103g)が食品ロスとして毎日廃棄されている計算になります。

もったいない!!

※令和4年度推計値



食品ロス削減に向けて・・・

事業者、市民団体と協力して食品ロスを減らすために協定を締結しました！

めぐるちゃん
(ごみ減量・リサイクルシンボルキャラクター)



三者協定

三者で協力し、それぞれの立場から食品ロス削減に向けた取組を実施します！

市民団体

事業者

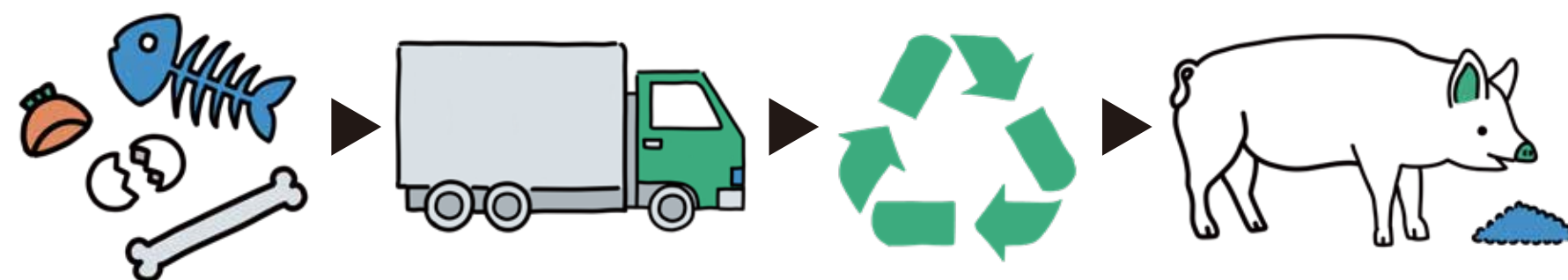
【盛岡市におけるごみ減量・資源再利用への取組に関する協定参加団体一覧】

イオンスーパーセンター(株)、いわて生活協同組合、(株)川徳、(株)ベルジョイス、(株)マイヤ、イオン東北(株)、(株)マルイチ、盛岡ターミナルビル(株)、(株)薬王堂、(株)ユニバース、特定非営利活動法人環境パートナーシップいわて、玉山地域自治会連絡協議会、たまやま女性団体協議会、盛岡市きれいなまち推進協議会、盛岡市子ども会育成会連絡協議会、盛岡市町内会連合会、盛岡市PTA連合会、盛岡商工会議所、盛岡友の会 (順不同)

【協定の参加団体の取組事例(一部)】

●食品リサイクル(食品残渣や生ごみのたい肥化など)(事業者)

食品廃棄物等のうち調理の過程において食用に供することができないもの(魚のアラ・肉の骨・野菜くず等)は飼料・肥料・魚油などに再生利用しています。



●手前どりへの協力(市民団体)

牛乳など毎日使うものはなるべく手前どり。



●消費・賞味期限が近い商品の値引き販売(事業者)

賞味期限の比較的長い商品は販売限度日を設定し、消費・賞味期限が近い商品はルールに基づいて値引き販売を実施。目につきやすい場所に移動するなどして、売り切りに努めている。

期限近い



●その他(事業者)

社員販売による廃棄ロスの削減。

